

コンパクトカーの新基準を創造するフィット シャトルのテクノロジー。

■各装備・仕様の詳細は、各技術説明ページおよびP23-24の「主要装備」「主要諸元」をご覧ください。

コンパクトクラスの想像を超える広さ・使い勝手

[パッケージング] P7

- センタータンクレイアウトによる広々とした居住空間と大容量のラゲッジスペース
- ラゲッジスペースの使い勝手を高める低い掃き出しフロア
- 軽量・コンパクトなIMAにより、ハイブリッド車も
ガソリンエンジン車と同等の居住性と積載性(床スペース)を確保

[ユーティリティ] P9

- 大容量のラゲッジルームアンダーボックス
- ラゲッジスペースを多彩にアレンジできるリバーシブルフロアボード
- リアシートのダイブダウン／チップアップによる多彩なシートアレンジ

スモールクラスの経済性

[パワートレイン] P11

- 1.3ℓ+IMAのハイブリッド車と1.5ℓのガソリンエンジン車をラインアップ
- スモールクラスのフィット／フィット ハイブリッドと同等の燃費性能
- 実用燃費向上を支援するECONモード／エコアシスト

ミドルクラスの上質・快適

[エクステリアデザイン] P15

- 流麗なフォルムに堂々とした存在感を表現

[インテリアデザイン] P17

- レザー調のコンビネーションシートや随所に施した加飾パーツ

[シャシー／ボディ] P19

- 上質な乗り心地を実現するサスペンション
- ミドルセダンレベルの静粛性を目指した防音処理

インターナビ P14

- ガソリンエンジン車にもリンクアップフリー対応の
Honda HDDインターナビシステムを設定

快適装備 P21

- バックモニター付オーディオなど、
便利・快適・安心をもたらす機能を充実

福祉車両 P21

- ハイブリッド車にも助手席回転シート車を設定

安全性能 P22

- VSAを全タイプのFF車に標準装備するなど、より高い安全性能を追求

環境性能 P22

- 低燃費化、排出ガスのクリーン化をはじめとした高水準の環境性能

Hondaのハイブリッドカー展開

ハイブリッドをもっと自由に。

Hondaはライフスタイルに応えるハイブリッドカーを展開していきます。

Hondaは、モビリティの楽しさと優れた環境性能をあわせ持つクルマづくりのひとつとして、ハイブリッドカーを多機種にわたって展開しています。インサイトやCR-Zといったハイブリッド専用車だけにとどまらず、まずは乗る人の好みやライフスタイルにマッチしたクルマであり、そのうえで燃費性能・環境性能により優れたハイブリッドカーも選択できることが理想と考え、昨年、フィット ハイブリッドを開発しました。そして今回、クルマの用途や行動範囲をより広げられる大きな荷室を持つフィット シャトルに、ハイブリッドシステムを搭載。Honda独自のシステム「エンジン+IMA(インテグレートド・モーター・アシスト)」の軽量・コンパクトな利点を活かすとともに、優れたパッケージング技術により、広々とした荷室を犠牲にすることのないハイブリッドカーを実現しました。日常はもちろん、休日の買い物や長距離のレジャーまで、より多彩に、もっと自由に使いこなせるハイブリッドカー、フィット シャトル ハイブリッド。Hondaは今後もハイブリッドシリーズをさらに充実させることで、より多くの人のさまざまなライフスタイルに応えていくとともに、環境負荷の少ないクルマづくりを進めることで、低炭素社会へのさらなる貢献を目指していきます。

